アラーム電波時計 取扱説明書

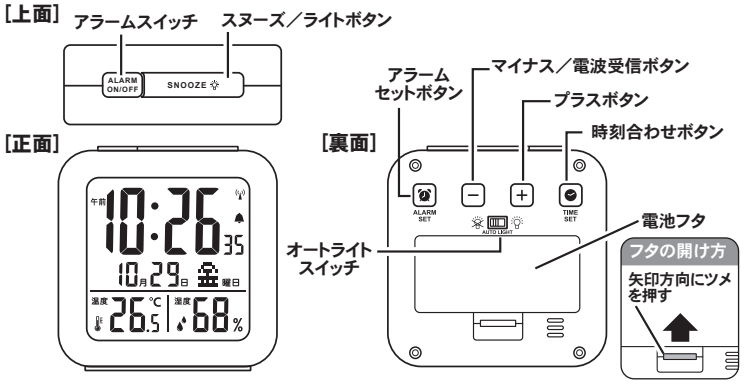
取説番号 G-IC117

この度は本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品を末永く御愛用頂ける様に、この取扱説明書をよく読んで正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書／保証書はお手元に保管して必要に応じてご覧ください。

■製品や説明書の内容は改良などのため、予告なしに変わる事があります。
■この製品によって生じたいかなる支出・損益、その他の損失に対しては一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
■この取扱説明書は許可なく変更・複製しないでください。

各部名称

※本取扱説明書に記載されている図は説明用で、実際の状態を表したものではありません。製品によりデザイン・形状（外観形状や、ベル・ノブ・スイッチの位置など）が異なる場合があります。



時計の設定について

■ご購入後の時刻の合わせ方

①工場出荷時には、電池ボックス内に絶縁シートがセットされているので、引き抜いてください。
②単4電池2本を電池ボックスの+−表示に合わせて入れ、電池フタを閉めて、電波の受信しやすい場所（詳しくは、**受信時の注意**の「受信しやすい場所」をご覧ください。）に置いてください。
③画面に表示が出た後、ライト点灯→ブザー音が鳴り→画面右上の受信マーク点滅→電波受信開始します。詳しくは、**手動で受信させる（強制受信）**をご覧ください。
④受信状態に入り、受信完了まで最長で約10分かかります。

点滅後表示あり ▶ **受信成功** 受信マークが点滅から点灯にかわり、現在時刻が表示されます。

点滅後表示なし ▶ **受信失敗** 受信マークが消え、時刻が12時の表示になり、動き始めます。

失敗した場合は、**電波受信について**の**受信に失敗した場合**をご確認ください。
※電波受信中も時刻表示は動いています。

アラームの合わせ方

①裏面のアラームセットボタンを約3秒長押しします。
②アラームセットボタンを押すごとに、アラーム表示が点滅するので任意の時間を点滅させます。
③プラスボタンまたは、マイナスボタンを押して時刻をセットした後、再度アラームセットボタンを押すとセット完了です。

アラームの止め方

方法1 裏面のボタンのうち、どれか1つを押す ⇒ 同じ時刻に再度鳴ります。

方法2 アラームスイッチをOFFにする ⇒ アラームは再度鳴りません。

スヌーズ機能と使い方について

スヌーズ機能とは、鳴り出したアラームを止めても数分後に再び鳴る機能で、寝過ごしの防止などの使用に便利です。

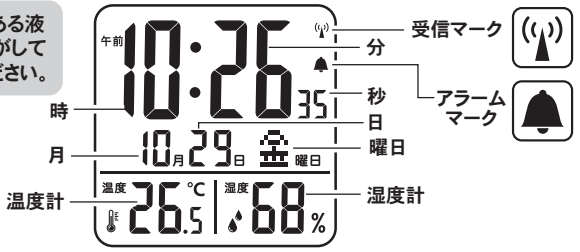
■使い方

スヌーズ／ライトボタンを押すと、約5分後に再び鳴ります。スヌーズ機能の作動中はアラームマークが点滅します。スヌーズ機能は、アラームスイッチをOFFにしない限り継続します。

※継続回数は8回（1回目に鳴った回数も含む）です。アラームは、いったん止まりますが約5分後に再度鳴ります。
※アラーム音の継続時間は約2分間です。その後自動的にアラーム機能は停止します。

表示について

画面に貼ってある液晶シールを剥がしてからご使用ください。



ライトについて

スヌーズ/ライトボタンを押すとライトが点灯します（約5秒後に自動的に消灯します）。

オートライト（自動点灯）について

オートライト（自動点灯）とは、センサーが自動的に光を感知して、ライトを点灯・消灯させる機能です。室内が暗くなると点灯し、明るくなると消灯します。ご使用の際は、背面のオートライトスイッチを図のように操作してください。

OFF オートライト機能は作動しません。 AUTO LIGHT

ON オートライト機能が作動します。 AUTO LIGHT

オートライトは暗闇で目が慣れた時に見える程度の明るさです。点灯確認は、真っ暗な場所でご確認ください。

電波時計について

■電波時計

本製品は日本の標準時刻電波を受信して、自動で時刻を修正します。

※標準時刻電波は独立行政法人・情報通信研究機構（NICT）の標準電波送信所より送信されています。標準時刻電波は、24時間送信されておりますが、保守作業などの為一時的に送信が止まる場合があります。
※一度受信を行なってから次に電波を受信するまでは、内蔵されたクオーツの精度により作動します。常に正しい時刻を表示させるためには毎日の確実な受信を心掛けてください。

■受信範囲

本製品の受信可能範囲は、標準時刻電波送信所より半径約1,000kmですが、標準時刻電波が届く範囲は、時間帯・季節・気候・地形など様々な条件により変化する場合がありますので、受信可能範囲内であっても受信が出来ない事があります。

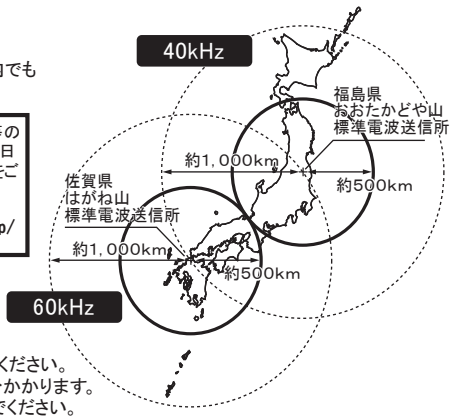
※本製品は、福島局（40kHz）または佐賀局（60kHz）の電波を自動で選局して受信する両局対応モデルです。

■受信範囲図

※この図は目安です。円の範囲内でも受信出来ない場合もあります。

電波の運用状況、日本標準時等の詳細については時空標準研究室 日本標準時グループのホームページをご確認ください。

HPアドレス http://jjy.nict.go.jp/



■電波の受信について

●受信中の時計は動かさないでください。
●受信が終了するまでに約10分かかります。
●受信中はボタン操作をしないでください。
●受信が正常に終了しているのに正しい時刻が表示されない場合は、受信中にノイズ等の影響により正しく設定されていない事が考えられますので、場所を変えて再度受信を行なってください。
●受信機能を多用すると電池を消耗し、電池寿命が短くなりますのでご注意ください。

電波受信について

・受信中の時計は動かしたり、他の操作ボタンを押さないでください。誤作動・故障の原因となります。
・受信が終了するまでに最長で約10分かかります。
・受信機能を多用すると電池を消耗し、電池寿命が短くなりますのでご注意ください。
・電波が受信しにくい場合は生活電波ノイズ（家電製品・パソコン等）の影響が少ない場所、または、夜間に受信してください。深夜は受信状況が安定します。

受信に失敗した場合

ご購入時の時刻合わせで正しい時刻を示さない場合や通常ご使用時に正しい時刻を示さない場合は、次のいずれかの方法で時刻合わせを行なってください。

●翌日まで様子を見る（自動受信）

1日1回（午前2時）に電波を受けて自動的に時刻設定を行ないます。

受信に成功した場合 画面に受信マークと時刻が表示されます。

受信に失敗した場合 画面に受信マークは表示されません。

手動で受信させる（強制受信）

背面の「マイナス／電波受信ボタン」を約3秒長押しすると、受信マークが点滅し、受信が始まります。なお、受信中は他のボタン操作をしないでください。

上記の方法でも電波受信ができない場合は、**手動での時刻設定**を行ってください。

手動での時刻設定

①裏面のプラスボタンを押して、12時間・24時間を選択します。
②時刻合わせボタンを約3秒長押しします。
③時刻をプラスボタンとマイナス／電波受信ボタンを押して任意の時間に設定します。設定は、時刻合わせボタンを押すごとに、以下の順で切り替わります。

時→分→秒→年→月→日

※長押しで早送りする事ができます。
※設定中に操作されない場合は約15秒で通常画面へ戻ります。

温度計・湿度計について

本製品は、本製品は、室内温度・湿度を自動的に計測・表示します。

	温度	湿度
計測可能範囲	−9.9 ℃〜 +50 ℃まで	20%〜 99%まで
温度計・湿度計で計測出来ない数値は右記の表示をします。	計測可能範囲より低い → LL.L 計測可能範囲より高い → HH.H	計測可能範囲より低い → LL 計測可能範囲より高い → HH

機能

・電波受信による時刻修正・カレンダー修正（手動受信も可能）
受信成功から次の受信成功までは内蔵クオーツで作動
・電波が受信できない場合の手動時刻／時刻は内蔵クオーツ精度で作動
・アラーム：スヌーズ機能（約2分で止まるオートストップ機能付）
・時・分・秒（12／24時間表示切り替え可能）
・カレンダー（2010〜2099年まで）
・温度計（自動計測） 実用測定範囲：−9.9℃〜+50℃、計測誤差±1℃（0〜40℃）
※表示は0.1℃単位
・湿度計（自動計測） 実用測定範囲：20%〜99%、計測誤差±10%
※温度計と湿度計は目安としてお使いください。
・オートライトセンサー（自動点灯）
・バックライト

受信時の注意

（1）受信しやすい場所

●電波発信塔の方向にある窓際（受信範囲図参照）
近くにビルや高圧線・鉄骨・鉄筋コンクリートの建物がない窓際
●家電製品から離れた設置場所
照明器具、パソコン及びモニター・エアコン・冷蔵庫・電子レンジなどから離れた場所

（2）設置場所で受信が困難な場合の対処方法

①設置場所が移動できる場合は移動して様子をみてください。
②設置場所を移動できない場合、屋外で手動受信（強制受信）をしてみてください。
自動電波受信が成功したら、設置場所へ戻してください。
・電波を受信しなくとも、窓際や屋外（ベランダ等）で強制受信をしたり、電波受信条件に問題なければ、電波を受信する事が出来ます。電波を受信出来ない場合も時計に内蔵されたクオーツ時計で動きます。

■安定した受信のために

昼間は、家電や携帯電話などから発生するさまざまな雑電波が多い為、受信しやすい窓際や安定した強い電波を受信出来る場所・時計の向きを見つけて、その場所に時計を設置してください。
また、受信中は時計を動かしたり、ボタン操作は行わないでください。
受信しない場合は夜間1度電池を外し、再び電池をセットして朝まで窓際に置いて様子を見てください。
夜間は電波状態が良くなる為、受信の成功する確率が高くなります。

■受信が難しい場所

・車、電車、飛行機などの乗り物の中
・山間部で電波が山等に遮断される場合　※高圧線・変電施設等が近くにある。
・ビルによる電波の遮断　※工場等の高出力電力等を発生する施設が近くにある。
・鉄筋コンクリート素材のマンションで中央部のお部屋
・電化製品に近い場所での設置（照明器具・パソコン及びモニター・エアコン・冷蔵庫など）
・使用中の携帯電話の近く
・極度の高温または低温の状況下
・設置場所から送信所方向に電波の妨げになる障害物がある場合
・悪天候時（雪・台風・雷など）
・ケース・引き出しなどの中

上記以外の条件も考えられる為、受信が難しいと感じた場合は「**■安定した受信のために**」を参照してください。

安全上のご注意　必ずお守りください。

ご使用になられる方や他の方への危害及び財産の損害を未然に防ぐため、下の表示で区分されている内容につきましては、一読してご確認の上必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をした時に「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をした時に「人的傷害または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 警告　**電池フタやネジなど小さな部品を使用しております。小さなお子様の誤飲等がない様に取り扱いに十分ご注意ください。**

本製品は以下のような場所でのご使用や保管を避けてください。

●長時間にわたり温度が＋50℃以上になる所、直射日光の当たる所や屋外、暖房器具の熱風が当たる所、火気に近い所などや、温度が－10℃以下になる所（冬の戸外など）
プラスチック部品の劣化や電池の消耗・劣化に影響があります。
●はげしい振動のある所、不安定な所。
落下や転倒により、けがや器物を破損する恐れがあります。本製品はガラス素材を使用している為、お子様の手が届く所でのご使用や不安定な場所でのご使用は大変危険ですので避けてください。
●ちりやほこりの多い所や台所など多くの油を使用する所。
空気中に舞い上がったゴミが霧状になった油分と付着し、時計が故障する事があります。
●浴室など湿気の多い所。また、水のかかる所や加湿器の近くなど。
●大型テレビ、スピーカーの近くや強い磁気のある所。
磁気の影響により、遅れ・止まりが発生する場合があります。
●本製品を分解しますと、精度や機能が低下しますので、絶対に分解しないでください。
●本製品は業務用ではありません。
●本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからない所で使用、保管をしてください。
●本製品は必ず屋内でお使いください。

ご使用上のご注意

⚠ 警告

【電池について】

下記の事を必ずお守りください。電池の使い方を間違えると液漏れや破損の恐れがあり、機械の故障やケガなどの原因になります。また、小さなお子様が誤飲する恐れがございますので、はずした電池は手の届かない場所へ置いて頂くようお願い致します。

●＋－を確かめて正しく入れてください。
●古い電池と新しい電池、色々な種類の電池を混ぜたり、充電式電池を使用しないでください。
●電池に直接ハンダ付けしたり水滴を付けないでください。
直射日光、高温・多湿の場所を避けて保管してください。
●使用済み電池は速やかに処分、または幼児の手の届かない所に保管してください。
●万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。
●無理な充電や分解、ショートの恐れがある事は絶対にしないでください。
●加熱したり火の中に入れないでください。
●電池は自然放電によってもすこしずつ消耗していきます。製品仕様に表示した電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていても指定の新しい電池と交換することをお薦め致します。
●時計を長く使わない時に電池を入れたままにしておくと、古い電池からの液漏れなどにより機械が故障したり、周囲の物を汚したり傷めたりする恐れがあります。
●長く使わない場合は電池を取り出してください。
●付属の電池（モニター用電池※）は工場出荷時より入っています。この電池は時計の機能や性能を検査・確認する為のモニター用電池ですので、　製品仕様に表示した寿命よりも早く切れる事があります。
●付属の電池は保証対象外となりますので、電池切れの場合は新しい電池をお買い求めください。時計が遅れたりするなど、正常に作動しない場合は電池切れの可能性がありますので、電池交換を行なってください。

その他ご注意

お手入れについて

■乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
■時計を長く使用しない時は、電池を電池ボックスから外してください。
■ベンジン・アルコール等の溶剤、ミガキ粉、硬いブラシ等は使わないでください。変色・変形やキズを付ける恐れがあります。

ウェルドラインについて

プラスチック製の時計は、成形時に溶けた樹脂を注入する場所に、素材の特性上、点や線のように残って見える場所があります。これはウェルドラインといって、プラスチック製品に現れる特有のもので、キズ・割れなどではありません。

外装・プリント・夜光塗料について

外装・プリント・夜光塗料は、紫外線により経年劣化致します。ひび割れ・色あせ・変色・プラスチックの劣化、または夜光塗料の能力低下などの恐れがありますので、ご了承ください。

故障かな？と思った時に

電池を一旦電池ボックスから取り外し、指定の新しい電池を＋－の向きを確かめて、2分～3分経ってから再度入れ直し、窓際など電波受信しやすい場所に置いてください。

上記の方法を試しても正常に作動しない時は、以下の事をお確かめください。

時刻があわない	・電波受信が出来ていないか、電波が安定して受信されず時刻修正が受信出来ていない可能性があります。	時計の置く場所を窓際などに変えてください。 ※電波の受信中に時計を移動しないでください。
	・電池容量が少なくなっている可能性があります。	新しい電池と交換してください。
初回電波受信後から数日後、数秒のズレがある	夜中の自動受信時、電波が受信出来なかった可能性があります	次回受信時に成功する場合もありますので、数日様子を見てください。
	時刻のズレが修正出来ていない、または、設置場所での電波受信が困難な事が原因である可能性があります	下記のいずれかをお試しください。 ①置き場所を変えて様子を見る。 ②時々、屋外や窓際で手動で受信（強制受信）を行う。
電波受信しない	標準時刻電波は保守作業などの為、一時的に送信が止まる場合があり、電波が受信できない場合があります.	**電波受信について** をご覧ください。
	受信が難しい場所で受信している可能性があります	位置を変えて受信しやすい場所で手動で受信（強制受信）させてください。 **手動で受信させる（強制受信）**をご覧ください。
オートライトが光らない	光っていますが、部屋が明るい・目が慣れていない為見えにくい可能性があります。	お部屋を暗闇にして頂き、再度ご確認ください。

製品仕様

受信電波	受信電波：日本標準電波JJY 日本国外では電波時計としては使用できません、海外で使用する場合は通常の時計としてお使いください。
自動受信	受信周波数：40／60kHz（自動選局）　※受信回数：1日1回
内蔵クオーツ精度	平均月差±30秒　（気温25℃で使用した場合）
作動温度範囲	－9.9℃～＋50℃
使用電池	単4電池×2本（アルカリ電池推奨） ※充電式電池・デジカメ用ハイパワー電池には対応しておりません。機械に不具合が起きる可能性がありますので、使用しないでください。
電池寿命	約1年（アルカリ電池使用の場合）使用状況により異なります。 ※付属の電池はモニター用のため、記載の電池寿命より早く切れる場合があります。
セット内容	本体、モニター用単4電池×2、取扱説明書／保証書（本書）

アフターサービスについて

○保証期間中のアフターサービスについては、保証規定をご確認の上お買上げ店にご相談ください。保証期間経過後の修理については、お買上げ店またはお近くの取扱店にご相談ください。保証期間中は原則的に修理が可能ですが、保有パーツの在庫が無くなった場合など、修理をお断りさせて頂くこともございますのでご了承願います。
○修理の時、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
○実際に修理が可能かどうかはご使用の状態により異なり、精度などは元通りにならない場合もあります。
○保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他にお買い上げ店と修理工場との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理内容によっては修理代が標準小売価格を上回る事もございますので、修理依頼の際には取扱店様とよくご相談の上ご依頼ください。

保証規定

保証書及び本保証規定に記載した内容によりこの製品を保証致します。

■本保証書は日本国内においてのみ有効です。
■保証期間中、正常なご使用状態において、万一故障が発生した場合は、本保証規定によりお買い上げの日より１年間無償で修理・調整させて頂きます。本保証書と現品をお買い上げ店にご呈示ください。
■保証期間中であっても、下記の場合には有償となりますのでご了承ください。
① 誤ったご使用またはお取扱い上の不注意による故障。
② 火災・水害・地震、その他の天災地変による故障。
③ 分解による故障・不具合
④ ご使用中に生じた外装・外観上の変化　※ケース・ガラスのキズ、色落ちなど
⑤ 保証書のご呈示がない場合、あるいは保証書にお買い上げ店名・捺印・お買い上げ年月日の記入が無いなど、記入事項に不備がある場合。
■保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。
■修理の時、ケース・ガラスなど、パーツについては、一部代替部品を使用する場合がございますのでご了承ください。
■最初に入っているモニター用電池、電池切れによる電池交換などは保証の対象外となります。
■付属品については、当製品専用となります。他製品での使用による不具合や故障等については、一切の保証は致しません。
□ご記入頂いたお客様の情報は、保証期間内のアフターサービス、及びその後の品質向上の為に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。
□この保証書により保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書

製品型番
お買い上げ日
お客様氏名（ふりがな）
お客様住所
ご連絡先電話番号
販売店印

※保証期間はお買い上げ日より約１年間です。

商品の不具合・故障などについては、まずはお買い上げ店舗様までご相談ください。

製造元　株式会社クレファー

株式会社クレファーアフターサービス

〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1

TEL：042-703-1785　FAX：042-700-1106（土日休日を除く平日10：00―12：00/13：00―17：00）